

1 福岡県 北九州市

はしやす か 箸休め ゆず香

収穫されないユズでの地域興し



焼酎に合わせた“箸休め ゆず香”



小倉駅コンコースの売り場



“箸休め ゆず香”3種

取組概要

- ユズ収穫による地域興しと里山の整備を期待し、長期保存可能な特産品を開発。食べ継がれた味を「箸休め ゆず香」と名付けて製造。
- 日本で唯一の加工品のため、食べ方やいわれを示した和英の葉も付け、海外からの訪問者にも対応。
- 平尾台自然の郷、合馬農産物直売所などのほか、JR新幹線小倉駅コンコースや北九州空港等でも販売。H27年は約1400個販売。

活動成果

- 収穫されないユズを加工し特産品に。地元有名店や近郊の駅・空港で販売。高級なお土産や贈答品として、地域の観光振興につながっている。
- 農家からは傷のあるユズも高価で買い取ってもらえると喜ばれている。
- 「日本で唯一のユズのおつまみ 平尾台特産／箸休め ゆず香」というブランドの浸透で、自然豊かな平尾台・三谷地区へ観光客が増えている。

箸休め ゆず香

福岡県北九州市小倉南区志井鷹羽台25-6

Tel : 093-961-5273 Fax : 同左

2 福岡県 久留米市

「ディスカバーむらの宝(第3回)」に選定

じょうじままち

城島町土地改良区

蘇る酒どころ城島、豊かな環境を次世代へ繋ぐ城島



「城島酒蔵びらき」で出品された地酒の数々



「城島酒蔵びらき」



EM城島培養液で浄化運動

取組概要

- 酒米の山田錦は、田んぼの水管理が重要。平成24年度から水位調整可能な暗渠排水工事(フォアス)に着手。
- 「水質浄化作戦」と題して、良質な農業用水確保を目指し、城島EM培養液を町内の水路・川・家庭排水等へ投入。
- 全国でも珍しい多数の酒蔵が参加する『城島酒蔵びらき』では、酒蔵・酒造会社と連携し、地酒のPRを積極的に推進。

活動成果

- 暗渠排水事業により、水位の管理調整や湿田の解消等が出来るようになり、酒米の品質・収量向上が図られる。
- 暗渠排水を整備したほ場から採れた酒米は、品質が良好で、酒製造会社からも高い評価。
- 環境保全活動として、草刈り、植栽等による景観形成や水路へのEM城島培養液の投入等による水質浄化への取組により年々悪臭・蚊が減少。

城島町土地改良区

福岡県久留米市城島町檜津743番地2

Tel : 0942-62-2100 Fax : 0942-62-3732

3 福岡県 八女市

ほしのむら

ほしのさと

星野村農産加工施設「星の里」利用組合

ほし野菜のおにぎりと味噌汁は美味しかよ～



グッドデザインに輝いた「ほしのほし野菜」



幼稚園や小・中学校を対象に食育



「ほしのほし野菜」の加工

取組概要

- 平成23年に「ほしのほし野菜(ナス、玉ねぎ、カボチャ等)」を開発。女性が活躍できる地域づくりを目指す。最近では野草(ドクダミ、ヨモギ等)の加工も始める。
- 新商品開発として、ほし野菜の粉末を研究。「離乳食に使っている」との話もあり、流動食として使えないか試作中。
- 食育として、地元の中学生の味噌づくり体験に取り組む。口コミで広がり、今では園児から大人まで体験。

活動成果

- 高齢者の知恵を生かす活動の場が出来た。原材料の生産拡大と当組合員が増加した。
- 地元の園児から中学生まで味噌作りを体験。その味噌を通し、野菜を使った味噌汁・おにぎりを食べることが楽しみとなっている。
- テレビやラジオの取材を受けることで、商品の宣伝になり売上げも増加。星野村への来村者も増えている。

星野村農産加工施設「星の里」利用組合
福岡県八女市星野村4540

Tel : 0943-52-2204 Fax : 0943-52-2214

4 福岡県 八女市

ほしのむら がんばりよるよ星野村

都市との協働で災害復旧から地域復興へ！



棚田維持活動 災害から3年目の稲刈り



大都市圏で出張販売



豪雨災害で流入した土砂の撤去

取組概要

- 平成24年の九州北部豪雨の災害ボランティアセンターとして活動。
- 平成26年度から、農山村地域でのCSR活動に興味のある県内11の企業、社団法人、大学等と5年間の協定を結び協働活動を実施。
- 農林作業の支援、棚田米の定期購入や農林産物の出張販売、地域イベントの共同開催、災害復旧などで協働。

活動成果

- 農作業支援は、高齢化で草刈等が出来ない地域で環境や景観、多面的機能などの保全に大きな効果があった。また、社員の団結にも繋がった。
- 農林産物の定期購入や都市部へのお出張販売は、農家の安定収入に繋がるとともに、企業の社員等は新鮮で安全安心な農林産物の購入を喜んでいる。
- イベントの共同開催による都市住民との交流が地域活性化につながっている。

NPO法人がんばりよるよ星野村
福岡県八女市星野村13102-1

Tel : 0943-24-8353 Fax : 0943-24-8383

5 福岡県 八女市

「H28九州農政局むらの宝」に選定

やめ 八女地域連携協議会

旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～



茶のくにツアーバスとガイド 矢部村の紅葉



おひつづくり体験



アンテナショップ内観光案内ブース

取組概要

- 平成25年に第3種国内旅行業を取得し、八女独自の着地型旅行商品の企画販売が可能となり、プログラム開発に着手。
- 食や観光、農業体験、伝統工芸技術体験を活用した旅行商品を企画実施(58プログラム)。
- 福岡市中心部に開設したアンテナショップ八女本舗で、農産物の直売と併せ情報発信基地として着地型旅行商品の募集販売を実施。

活動成果

- アンテナショップでは、農産品・加工品の直売により、農業者の生産意欲と所得増加に貢献。旅行商品販売や観光PRなど情報発信基地としても大きな役割を果たしている。
- 年間を通じた体験プログラム、観光ツアーを企画し募集。都市部からの観光客の増加につながっている。
- 八女人ガイド(現地案内人)という新たな地域ツーリズムビジネスになっている。

八女地域連携協議会(茶のくに観光案内所)

福岡県八女市本町2-129

Tel : 0943-23-1192 Fax : 0943-22-7311

6 福岡県 豊前市

えだがわうち

枝川内あじさい祭り実行委員会

ちいさな村の大きな挑戦！
日本一のアジサイランド【枝川内あじさい祭り】



1万5千本のあじさいが咲き乱れる枝川内地区風景



祭り期間中のあじさい見学



多くの来訪者で賑わう祭り会場

取組概要

- あじさいの増植は、中山間直払等を活用し、参加者を募り都市住民と交流。
- あじさい祭りでは、集落の農産物、特産物を販売。新たな特産品として「求菩提そば」のそば打ちの実演・販売や地域の米を「あじさい米」として予約販売。
- 地区農家の販売、木工展示、都市部から参加するリサイクルマーケットなどもあり、祭りが盛大に開催。

活動成果

- あじさい祭りの来訪者へ、岩屋地域を情報発信することで、観光客が急増。地域観光産業へ大きな経済効果となっている。
- 祭りで、そば打ちの実演やそば団子汁を提供することにより、新たな特産品「求菩提そば」の販売も伸びている。
- さらに、あじさい米を提供することで、新たな消費者の発掘につながり、営農組合の米販売が増加している。

枝川内あじさい祭り実行委員会
福岡県豊前市大字大河内301-3

Tel : 0979-88-2002 Fax : 同左

7 福岡県 福津市

さといち

あんずの里市利用組合

「津屋崎地区」元気のバロメーター！



「あんず祭り」のイベント



スーパーマーケット跡にて、毎週・出張買い物支援

取組概要

- 専門家による売場、運営等の内部調査や、利用者等のニーズ調査を行うとともに、イベントPR等を通じて外部から意見を取入れ、運営を改善。
- 学校給食や地域のレストラン等へ食材を提供。また毎週水曜日にスーパーマーケット跡地で出張販売を行うなど、生活支援も実施。
- 長野県松本市の道の駅と交流。野菜や果物の商品の補完を行う。また、うきは市とも連携を図り、巨峰や桃を販売。

活動成果

- イベントを開催することで、地元農産物を活用した商品が求められていることを確認。学校給食への供給量が増加。レストラン等にあんずの実や地元野菜を使ったお菓子も販売している。
- 消費者のニーズに合った店舗のレイアウトができ、福岡市や北九州市からのお客が増え好評を得ている。
- 売上増加と共に、それを生産者に還元できるようになり、意欲の向上につながっている。

あんずの里市利用組合

福岡県福津市勝浦1667-1

Tel : 0940-52-5995

Fax : 0940-52-5999

つづら棚田を守る会

棚田を守るプロフェッショナル！！



棚田のお月見会



畦塗り作業



稲刈り作業

取組概要

- つづら棚田約6haのうち、耕作することの出来ない方の約1.1haの棚田を引き受け、つづら棚田の景観を保全。
- 平成24年九州北部豪雨災害時には、棚田オーナーやボランティアの協力の下、土砂の撤去や石垣の復旧等を実施。
- 9月に実施の「彼岸花めぐり&ばさら祭り」では、毎年1万人以上が参加。10月に行う「棚田のお月見会」では、2000個のライトで棚田をライトアップし、棚田米、地元農産物、蕎麦をふるまう。

活動成果

- 耕作放棄地になりそうな田を借り受け、耕作することによって、つづら棚田の景観を保全。彼岸花の時期をはじめ年間を通じて多くの方が足を運んでいる。
- 彼岸花の植栽活動により、豪雨災害で流されたところの彼岸花は徐々に復活している。
- お月見会で棚田米や農産物をふるまうことで、棚田の食のファンが増えており、直売所に出すとすぐに売り切れるほどとなっている。

つづら棚田を守る会事務局 うきは市役所うきはブランド推進課

福岡県うきは市浮羽町朝田582-1

Tel : 0943-76-9059 Fax : 0943-77-5557